

2019 年度監査報告書

2020 年 5 月 17 日

特定非営利活動法人結の実
理事長 難波 英勝殿
法人結の実

特定非営利活動

監事 大里 規子



監事 貞富 護



2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの、監査を行いましたので報告
します。

1. 監査日 2019 年 12 月 27 日（金）11：00～12：00
2020 年 5 月 17 日（日）13：00～13：30
2. 実施場所 特定非営利活動法人結の実事務所
3. 立会人 結の実事務局 小林輝彦 佐藤ひかり
4. 監査内容 特定非営利活動促進法第 18 条に基づき、特定非営利活動
法人結の実の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日ま
での業務監査・会計監査を行いました。財産状況の監査
にあたっては、活動計算書・貸借対照表・帳簿の実査等
の通常実施すべき監査を実施しました。
5. 監査結果 活動計算書・貸借対照表・財産目録・帳簿等は適正であ
った。
6. 検討事項 業務監査
 - ① 全体研修に関しては上半期に実施できなかったこと
から中間監査時に指導を行い、下半期に実施するこ
とができた。2020 年度は年 2 回実施をして職員のスキ
ルアップを図ること。

- ② 職員採用後の個人研修プログラムの仕組みを、現在よりもスキルマップなどを用いて習得状況を把握できるようにするなど、より客観的に研修状況が把握できる仕組みにすること。
- ③ 東京都の指導や労働基準監督署の指導があった場合には、引き続き指導に基づき実施すること。
- ④ ヒヤリハット報告に関して、挙がってきた件数が少ないと感じた。積極的にヒヤリハットを提出し、事故を未然に防ぐことができるように職員に周知すること。
- ⑤ 新型コロナウイルスに関するホーム・まな、ホーム・ゆいの対応について、会員や関係者の皆様に現状がわかるように事業報告とは別に報告書を作成すること。

以上